

製薬各社の薬価改定影響率(2012年4月)

会社名	薬価改定率	直近の長期収載品比率
旭化成ファーマ	6.3%	40.7%
味の素製薬	6.15%	50.1%
アステラス製薬	約6%強	約40%
アルフレッサファーマ	6.3%	19.0%
エーザイ	11%強	60%半ば
大塚製薬	3.8%	45.2%
小野薬品	5%台後半	60%台半ば
化学及血清療法研究所	4.8%	NA
科研製薬	6%弱	60%台
キッセイ薬品	7%台	52%
杏林製薬	6%台	45-50%
協和発酵キリン	約7.0%	約28%
興和創薬	6%台半ば	約20%
参天製薬	5%台後半	58%
塩野義製薬	5%台後半	30%強
ゼリア新薬	6%台	50%台
第一三共	6%台半ば	20%台半ば
大正富山医薬品	約5%	50%台半ば
大日本住友製薬	6%台半ば	50%程度
大鵬薬品	約3%	約15%程度
武田薬品	5%台後半	約30%
田辺三菱製薬	5%台後半	40%台
ツムラ	3%台後半	0%
鳥居薬品	3%台半ば	40%台
日本ケミファ	11%	77%
日本新薬	約5%	約40%
久光製薬	6.35%	NA
扶桑薬品	約1%	約1%
丸石製薬	NA	27%
Meiji Seika ファルマ	8%台	約40%
持田製薬	7.1%	70%台
ヤクルト本社	10%台	NA
アストラゼネカ	5%台	30%台
アボットジャパン	5%前半	NA
MSD	NA	NA
グラクソ・スミスクライン	NA	NA
サノフィ・アベンティス	NA	NA
ジェンザイム・ジャパン	NA	0%
中外製薬	6.0%	約15%
日本イーライリリー	8-9%	NA
日本ベーリンガーインゲルハイム	5%台	NA
ノバルティス ファーマ	5%台半ば	NA
ノボ ノルディスク ファーマ	NA	0%
バイエル薬品	約7%	NA
バクスター	NA	NA
ファイザー	7%台	NA

ミクス編集部まとめ

- ▽第一三共の長期収載品比率は12年度見込み
- ▽大正富山医薬品の長期収載品比率は11年度見込み
- ▽扶桑薬品の薬価改定影響率は通常改定分のみ
- ▽中外製薬の長期収載品比率は12年見込み